



令和4年度 地域企業等との交流事業

地元で活躍する庄内人～地域の魅力と課題 in2022～

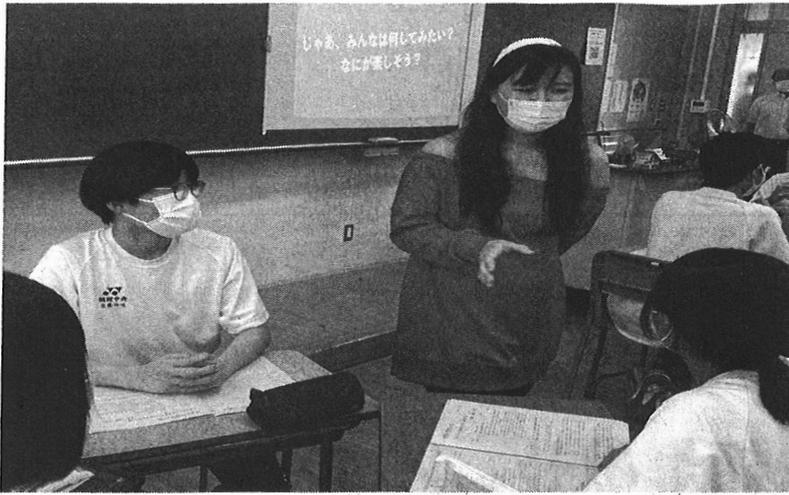
2年次生が地元の皆さんから実践事例を聞き研究テーマの参考に

地元企業の魅力や働く意義伝える

鶴岡中央高
企業交流会

OGの加藤さんコスプレで講演

高校生の進学予定者に対して地元企業の魅力や地元と14日、鶴岡市の鶴岡中央



SPY×FAMILYのヨル・フォージャーのコスプレで講演する加藤夕佳さん

高校で2年生232人を対象に「2年次事業地域企業

等との交流会が開かれた。

県庄内総合支庁の地域産業理解促進事業との共催。

2時間にわたり地元で働くゲスト6人の事例発表があり、その後グループワーク

や活発な意見交換が行われた。このうち同校OGでC

HEMO代表の加藤夕佳さん(酒田市在住)は、「アニ

メ」SPY×FAMILYは、「自分はコスプレが好

(スパイファミリー)のヨル・フォージャーのコスプレで登壇し注目を集めた。

講演では、庄内の魅力を活用し地域課題の活用につなげている自身の多角的事業について説明。その後、地域課題について「『あなた」が地域課題だ』と言われると誰でも気分が悪い。そのように粗探するのではなく、各人が今やりたいことを思い切り楽しむことが大事。それがやがて地域課題の解決につながる」と自説を述べた。具体的に

「自分はコスプレが好きなので飛鳥で思い切りコスプレに取り組んでいる。それが飛鳥の活性化につながった」と経験を話すなど、生徒が共感しやすい話題で事例を発表した。

グループワークでは生徒にそれぞれ自分のやりたいことを相談してもらい、美術デザイン系列2年の阿部

真奈香さん(17)は「好きなことをやって良いと言ってくれる大人は少ないので、講師の話に自由を感じた。自分は絵描きになりたい」と今やりたいことを語った。

本校の総合学科出身の加藤さんにも講演いただきました

